

和歌山働き方改革宣言 ～活力ある地域・企業は、生き活きとした働き手から～

いま、和歌山県内においては、少子高齢化や若者の県外流出により人口が減少し、働き手が減っています。これを少しでもくい止め、地域と企業の活力を高めていくためには、和歌山の将来を担う若者を惹きつけ、女性の活躍が一層促進されるような、仕事と生活の調和がとれた魅力ある雇用・職場環境を実現することが喫緊の課題となっています。

県内における労働者一人当たりの年間総実労働時間は、パートタイム労働者比率の高さも影響して全国平均より短くなっているものの、就業形態別にみると決して短い水準とはいえません。また、年次有給休暇の取得率は50%前後で推移しており、「2020年までに70%」とする「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)における我が国全体の目標には達していない状況です。一方、女性の有業率は全国平均より低く、多くの女性の就業希望が実現していない実態もみられます。

今こそ働き方を見直す好機であり、**長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進、適正な条件の下での多様な働き方の普及、女性の活躍促進のための社内体制の整備**など、これまでの意識や働き方を見直す「働き方改革」を進めていくことが必要です。

「働き方改革」を進めることは、すべての働き手が健康で安心して生き活きと働くことができる職場環境の実現につながると同時に、企業としても、人材の確保、定着率の向上、働き手の能力の発揮、生産性の向上などにつながり、各企業と地域全体の発展に結び付くものです。各企業が、それぞれのスタイルに合わせて働き方を改善し、これから仕事に就く人々にもアピールできるセールスポイントをつくり、積極的に公表していただくことにより、和歌山の企業の魅力アップにつながるものと考えています。

私たちは、このような共通認識の下、県内各企業に対して「働き方改革」に関する意識啓発や働きかけを進めるとともに、先進的な企業の事例を広く紹介する等の取組を進めることによって、より魅力的で活力のある和歌山をつくっていくことを目指します。

平成27年6月2日

和歌山働き方改革会議

和歌山労働局 和歌山県 和歌山市

和歌山県経営者協会

日本労働組合総連合会和歌山県連合会